

JB Customer Report

カスタマーレポート

RISOGRAPH ME

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

羽島市立中央小学校 様

「夢に向かってはばたく子」を教育目標に掲げ、目標に向かって自立・共生力を養う教育に力をいれている「羽島市立中央小学校」様に、2016年5月に導入した2色同時印刷機ME625についてお話を伺いました。

児童の「夢」の実現の為、分かりやすい資料をつくる使命がある!!

学校では長年、単色の印刷機を使用して、学校便りや学級通信を印刷していました。印刷スピードも速く、操作性も簡単であるため重宝していましたが、写真がどうしても見やすく印刷出来ず、児童の表情も暗く見えてしまい、児童の頑張る様子を保護者の方に上手く伝えられないジレンマがありました。そんな中、2色印刷機の提案をジムブレンさんから受け、2色印刷機の疑似カラー（2色組み合わせによる色再現）でここまで表情・姿を表現出来るのかと驚き、導入を決めました。

導入後は教材作成でも2色印刷は大活躍です。例えば高学年の社会科ではグラフや歴史的建造物の写真などを2色で印刷する事によって視認性が上がり、低学年の算数では足し算・引き算の際に黒丸【●】と白丸【○】をつかって表現していましたが、黒丸を赤【●】で印刷する事で児童の理解力が増し、楽しみながら授業に取り組んでいるように感じます。

目標をもって自ら考え行動する児童を育成し、考える力を身に付けてもらう為には、教育する側が分かりやすい資料を作る事が大切であると考えています。分かりやすさによって児童が自ら考え、その考えをより反映させる事が可能になると思います。

資料をより見やすくする2色印刷のよさ

PCで作成したフルカラーデータを、2色印刷機に送れば自動で2色分版し、作り手の思いをそのままに2色印刷として表現できる為、手軽に使用できます。モノクロ印刷に比べて要点をひと目で誰にでも分かりやすく伝えるには、2色印刷は非常に効果を発揮してくれます。

教育活動の実現のために

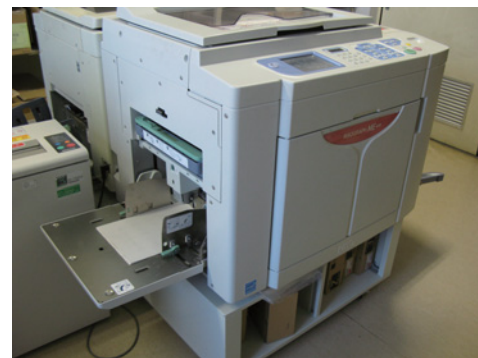
今後は2020年の教育改革にむけて、低学年英語の教材作成などで印刷機を活用し、より一層児童の理解力向上や自立に向けた教育を進めていきたいと思っています。

営業担当者の声

営業担当：尾関 紀彦



単色印刷から2色印刷となり、学校だよりや授業資料に有効活用して頂き、嬉しく思います。また先生方の「児童に対する教育の熱意」が印刷物にも現れ深く感動致しました。今後も、御校が目指す「解りやすい資料作り」のお手伝い出来るように価値共創しながら自社にしかない手篤いフォローを行って参ります。



2色になるだけで、伝えたい内容が分かりやすい!